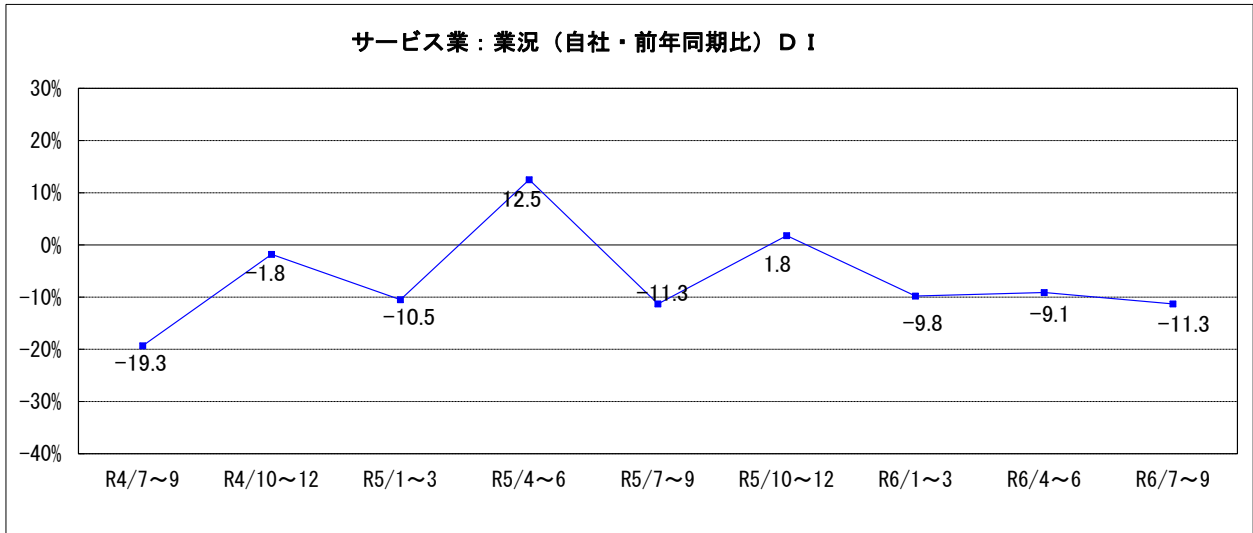


5. サービス業の動向

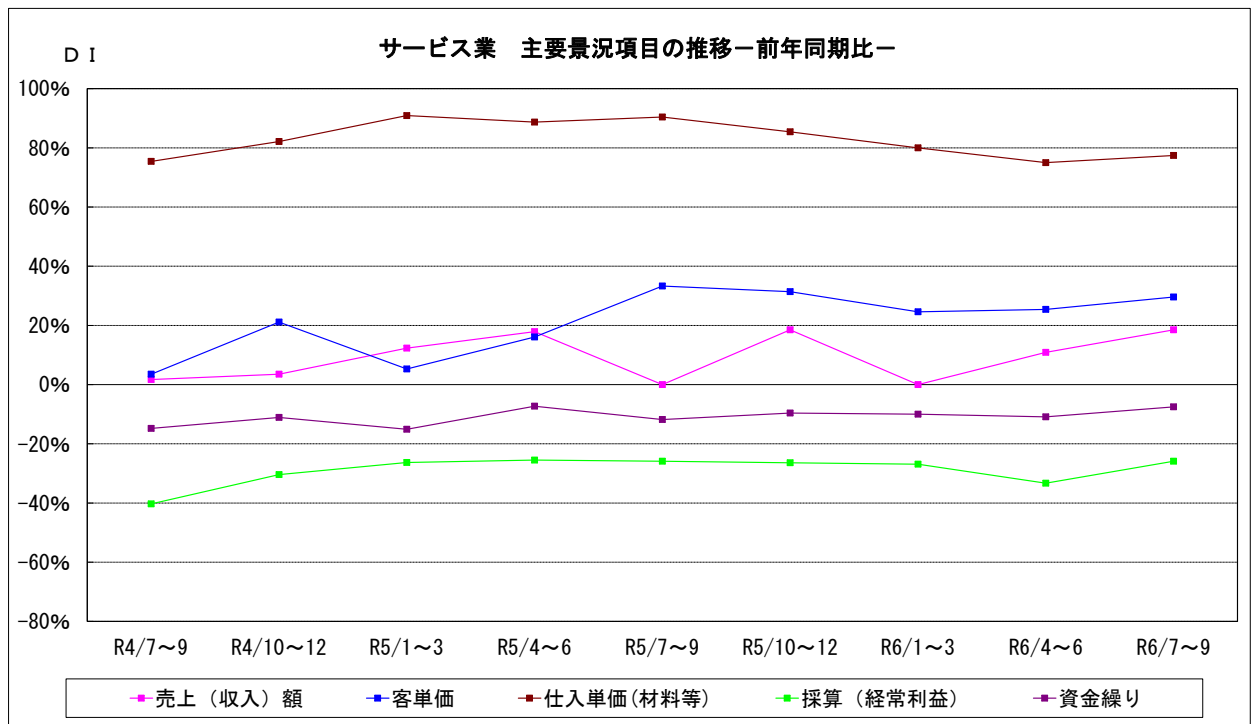
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は-11.3。前期の-9.1から2.2ポイント低下した。
来期の見通しは-9.5の予想である。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

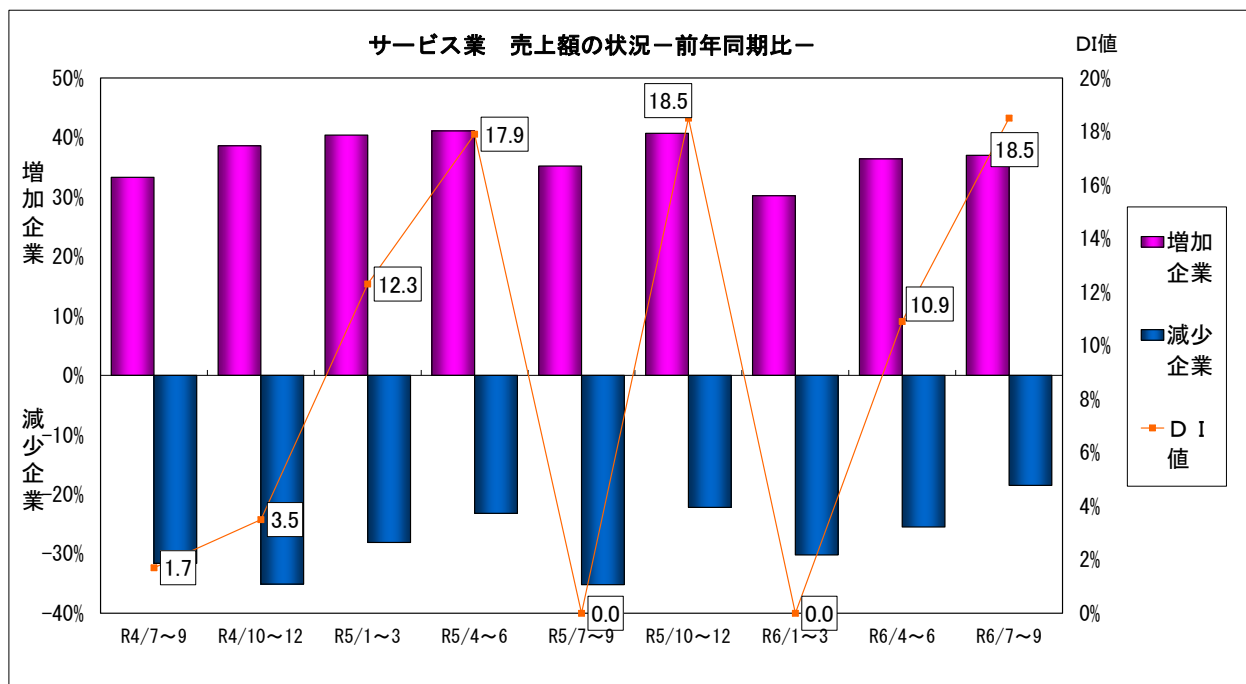
	前々期 (R6年1月~3月)	前期(A) (R6年4月~6月)	今期(B) (R6年7月~9月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
売上（収入）額	0.0	10.9	18.5	7.6	12.9
客単価	24.6	25.4	29.6	4.2	22.2
仕入単価（材料等）	80.0	75.0	77.4	2.4	71.7
採算（経常利益）	-26.9	-33.3	-25.9	7.4	-18.5
資金繰り	-10.0	-10.9	-7.5	3.4	-9.4



(2) 主要項目の概況

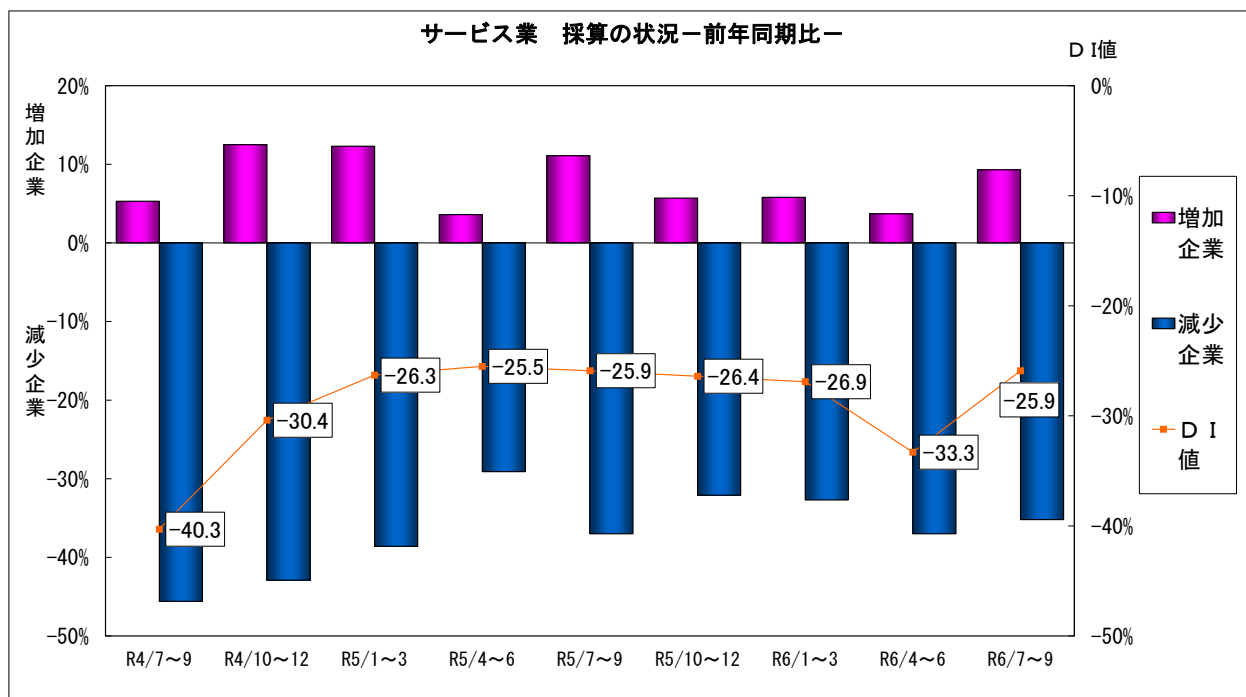
①売上（収入）額<前年同期比>

今期の売上（収入）額DI値は18.5。前期10.9から7.6ポイント上昇した。
来季の見通しは12.9の予想である。



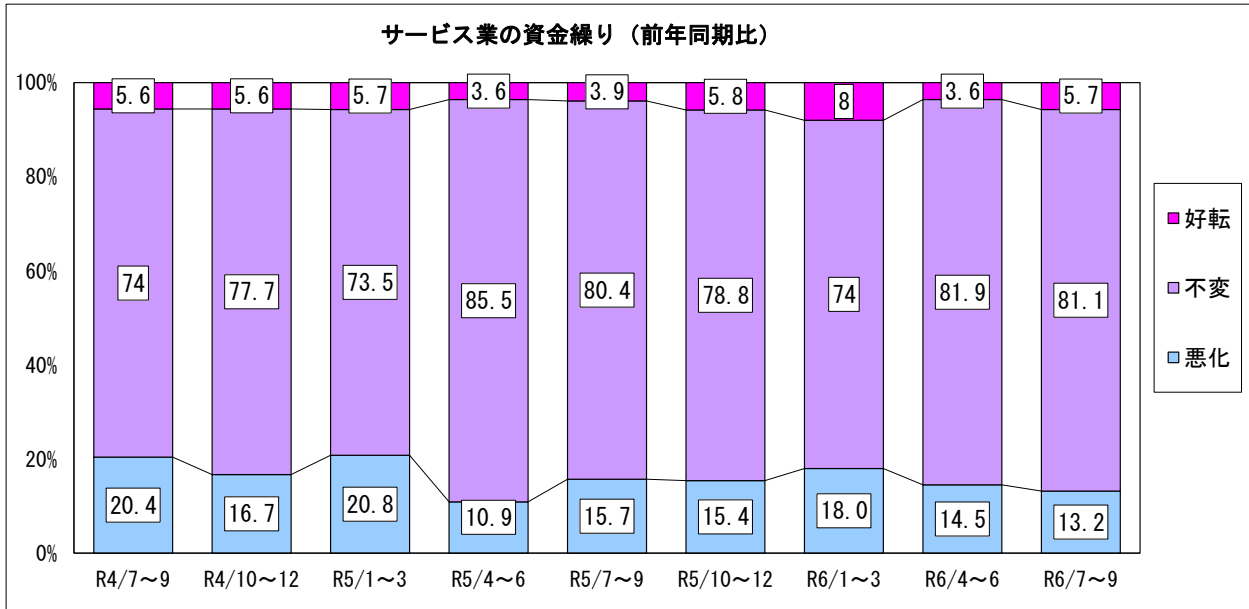
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-25.9。前期の-33.3から7.4ポイント上昇した。
来季の見通しは-18.5の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-7.5。前期の-10.9から3.4ポイント上昇した。
来季の見通しは-9.4の予想である。

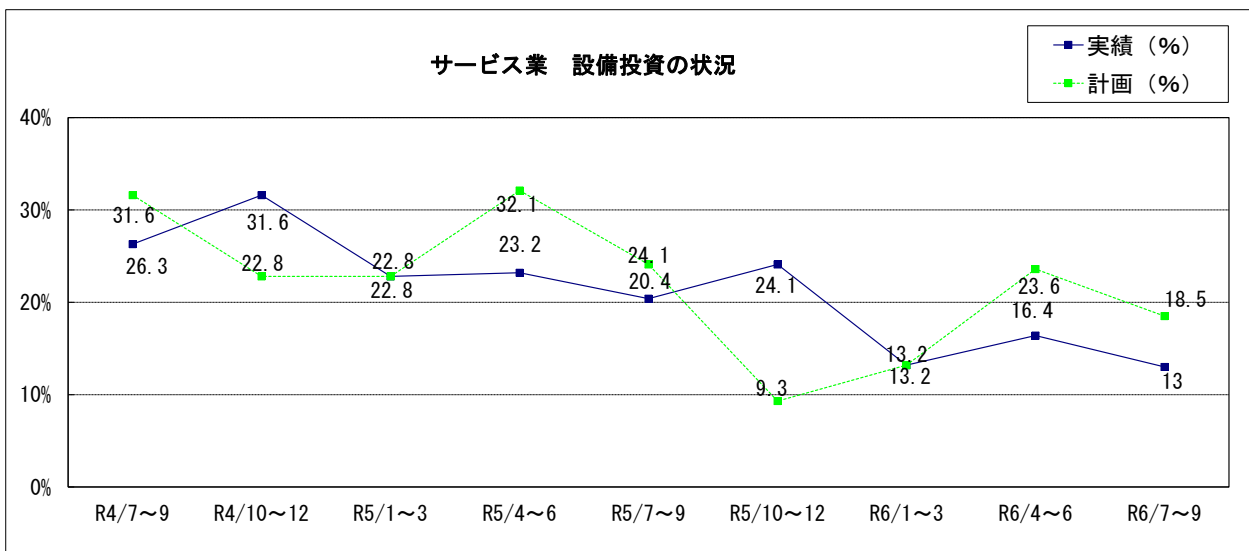


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	9.0	0.0	1.0	3.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	46.0
(%)	16.4	0.0	11.1	33.3	22.2	22.2	0.0	0.0	22.2	83.6
今期実施 (実数)	7	0	3	4	0	2	0	0	0	47
(%)	13.0	0.0	42.9	57.1	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	87.0
来期計画 (実数)	10	0	3	1	4	2	1	1	0	44
(%)	18.5	0.0	30.0	10.0	40.0	20.0	10.0	10.0	0.0	81.5

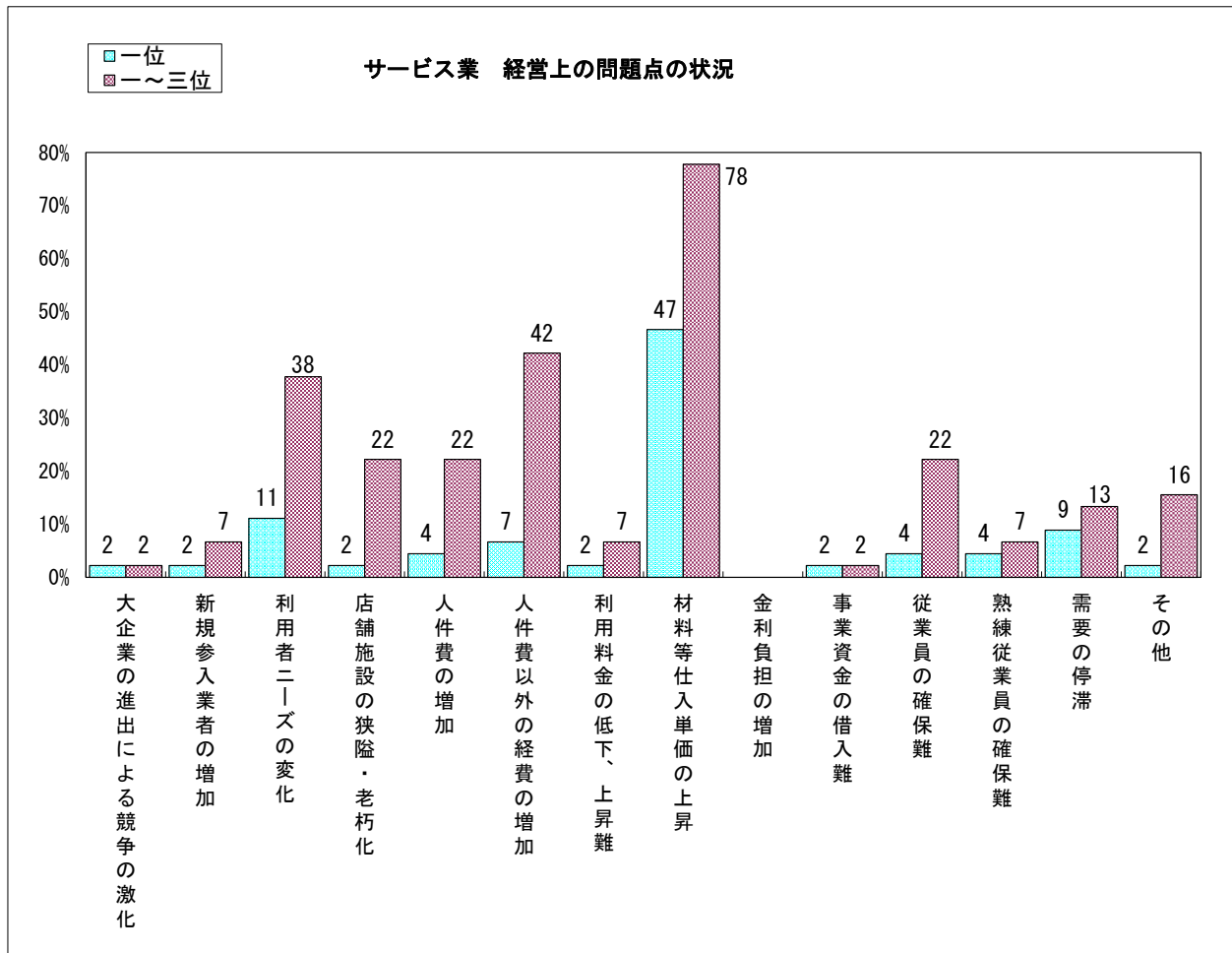
今期設備投資を実施した企業は7社(13.0%) 前期(令和6年4月～6月)の実施企業9社(16.4%)
来期は10社(18.5%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料等仕入単価の上昇」 (前期73.5%→今期77.8%)
- ・「人件費以外の経費の増加」 (前期36.7%→今期42.2%)
- ・「利用者ニーズの変化」 (前期32.7%→今期37.8%) となっている。



以上